

事業種類	治山・砂防		事業名	山地治山事業			
市町村名	阿南町	ふりがな 箇所名	にしみね 西峰		工 期 (年度)	当 初	H17 ~ H19
当 初 事 業 費	82,000 千円		費 用 対 果 効 果	当 初	10.7	実 績	H17 ~ H19
最 終 事 業 費	102,110 千円			評 価 時	8.2		完 了 後 経 過 年 数
事 業 的 目 的	山腹の拡大崩壊防止や荒廃溪流の整備等により、下方保全対象の安全を確保する。						
事 業 等 経 過	当 初 計 画 内 容	谷止工 3個、山腹工0.20ha、森林整備 10.00ha					
	最 終 事 業 内 容	谷止工 3個、山腹工0.34ha、森林整備 4.00ha					
	変 更 理 由	計画実施に伴う精査の結果及び新たな山腹崩壊が発生したため。					
評 価 項 目							ランク
事業効果の発現状況(A:目的を超えた達成 B:達成した C:概ね達成 D:達成したとはいえない)							B
完了後、溪流の荒廃状況も改善してきており、災害は発生していない。							
事業実施に伴う自然環境の変化(A:環境がよかった B:大きな影響なし C:影響が大きい)							B
山腹工事や溪間工事の実施による荒廃箇所の整備や森林整備により自然環境の安定化が図られつつある。							
施設の維持管理状況(A:地域の人たちの参加あり B:適切にされている C:やや不十分 D:適切にされていない)							B
施設は長野県が管理しており、定期的な点検を行っている。下方にある林道については、阿南町が管理している。							
地域住民等の評価(A:評価が高い B:中程度の評価 C:評価が低い)							A
工事の必要性、重要性及び満足度についてアンケートの結果、7割の方が評価している。							
改善措置の必要性(A:改善の必要なし B:小規模な改善が必要 C:大規模な改善が必要)							A
当事業としての改善措置の必要性はない。							
事業の主たる目的以外で地域社会への貢献状況(A:貢献度が高い B:貢献している —:特になし)							—
特になし。							
部 意 見	崩壊地の復旧、荒廃溪流の整備等を実施したことにより、地域の安全・安心の確保が図れた。			行政改革 課 意 見	山腹崩壊地や荒廃溪流が安定し、一定の効果が認められる。		
今後の取組及び同種事業の計画・調査のあり方や評価手法の見直し等							
アンケートの結果、回収率及び住民の認知度が低いことから、事業の実施に関して、広く県民等へのPRの強化が必要である。							

アンケートの方法及び対象

・阿南町和合地区の住民140世帯に対し、アンケートを実施した。

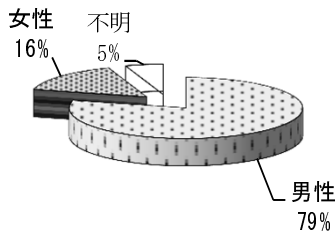
配布数 140

回収数 19

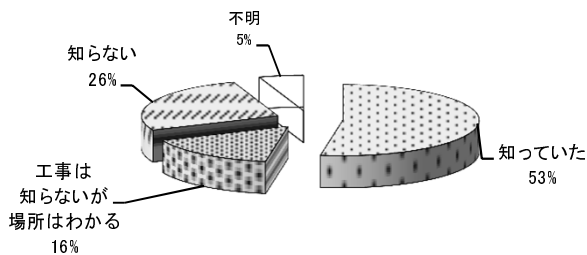
回収率 13.6% (男性 79% 女性 16%)

アンケート結果

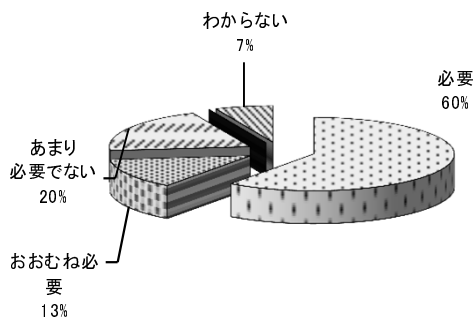
問1 性別



問4 事業の認知度について



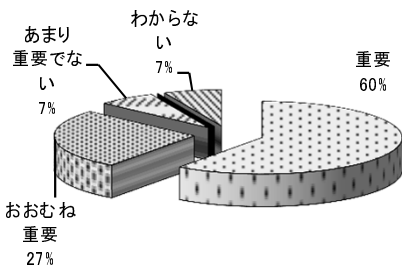
問5-1 事業の必要性について



問5-2 主な理由

- ・ (記載なし)
- ・ 道路の安全の為必要
- ・ 谷止工の規模が小さい
- ・ 災害防止ため
- ・ 地区の人には何の意味もない

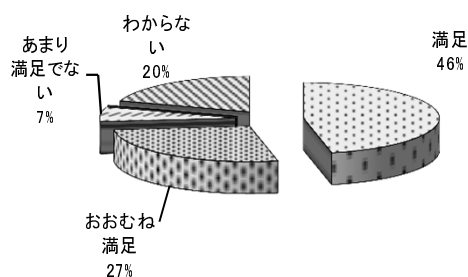
問6-1 地域社会にとっての重要性について



問6-2 主な理由

- ・ (記載なし)
- ・ 災害に強い山づくり
- ・ ある程度の洪水は防げる
- ・ 防災のため
- ・ 税金の使い道ではない

問7-1 事業の完成結果について

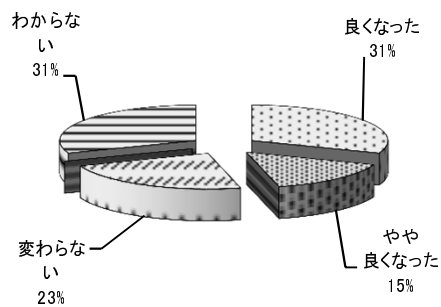


問7-2 主な理由 (改善点)

- ・ (記載なし)
- ・ 当面土石流砂の防止ができる
- ・ 今後も工事をして安全を守ってほしい
- ・ 担当者の実行力のなさが伺える
- ・ 現場を見た事が無い
- ・ 予想もつかない大洪水もある
- ・ よくわからないが感謝している。

アンケート結果

問 8 - 1 自然環境の変化について



問 8 - 2 主な理由

- ・ (記載なし)
- ・ 雨が降っても安心
- ・ 悪くなる事はないと信じる
- ・ 安全に通行できる事に感謝

問 9 その他ご意見・ご要望

- ・ 作業道を作って工事をするべき
- ・ 「信州の治山」にある災害に強い森林づくり(適地適木・適正管理)もっともだと思う。
- ・ 中長期計画で進めていって欲しいと思います。
- ・ 地域住民、特に山林所有者の意識醸成はなかなか難しい。
- ・ 農地でも山林でも所有の権利は適正利用・管理の責任と一体であるべき。
- ・ 不採算性への補助と共に放置山林の所有権制限なんかも考えるべき時期に来ている。
- ・ もっと早く決定し実行出来ないか
- ・ 県でも国でも一緒だけれど国民のためとは言うけれど 地区住民に眼を向けていない
- ・ 深沢阿南線宮沢地区のビル沢への実施をお願いしたい。山腹の崩落で県道と人家へ流出する。
- ・ 費用対効果を検討され、選定されることを要望します
- ・ 治山事業は土建屋さんの仕事を作るだけで費用の無駄使いにも思えます。
- ・ 山林生産物等の不況により山の手入れの不備により増々災害の心配が考えられます。
- ・ 治山事業を充分出来る様国も県も考えてほしいと思います。
- ・ 治山工事は今後どんどん進めてほしいです
- ・ 天候以外の原因で、妙に落石の多い時期や箇所がある。

施工前写真



施工後(現況)写真

